



麺のプロ・東洋水産と天気のプロ・ウェザーマップが共同開発 “冷し中華前線”を今年も発表！

～2016年の冷し中華前線は昨年末に発生した「スーパーエルニーニョ」の影響で昨年より4日早く本州到達～

東洋水産株式会社(本社:東京港区、社長:今村将也)は昨年に引き続き、気象会社である株式会社ウェザーマップ(本社:東京港区、代表取締役:森田正光)と共同で、全国の今年の冷し中華の始め時を「冷し中華前線」として発表いたします。

これは、従来真夏に食べるイメージのあった冷し中華ですが、本来の「食べ始め時」はいつ頃なのかということを消費者の皆さんにお伝えできればという考え方から生まれたものです。



冷し中華前線(冷し中華始め時)			
札幌	6月2日	名古屋	4月15日
青森	5月29日	大阪	4月24日
仙台	5月20日	広島	4月25日
新潟	5月8日	高松	4月25日
金沢	5月2日	福岡	4月23日
宇都宮	4月26日	鹿児島	4月7日
東京	4月19日	那覇	2月23日
静岡	4月19日		

■冷し中華前線、昨年よりも勢いを増して一気に北上？

今年の「冷し中華前線」の形状は昨年と似ていますが、冷し中華の食べ始めとなる前線到達の時期に違いが見られます。まず昨年は鹿児島の食べ始め時期が4月1日だったのに比べ、今年は4月7日と予測しており、少し遅くなっています。また、本州への前線到達はそれに対して早くなっています。2015年は4月19日の東京を皮切りにしていましたが、2016年は名古屋へ4月15日に上陸、その後東京(4月19日)・大阪(4月24日)・広島(4月25日)・新潟(5月8日)・仙台(5月20日)・青森(5月29日)と移り変わっていく模様です。本州以外の地方では、九州・福岡に4月23日、北海道・札幌へは6月2日にそれぞれ前線が到達すると予報されています。

ウェザーマップ所属の気象予報士である久保井朝美によると、「昨年からの暖冬の流れを汲んでこの春も全国的に高温を維持すると予想されるため、冷し中華前線は昨年に比べると、スタートが1週間程度早くなるところもあり、西日本から東日本の太平洋側ではゴールデンウィークに入る前頃には冷し中華の食べ頃を迎える見込みです。夏は、特に西日本は暑くてムシムシした気候になりそうですので、サッパリした冷し中華がより美味しく感じられそうです。」とのことで、一般的には真夏に食べるイメージが強い冷し中華ですが、5月の連休前からご家庭でお楽しみいただくことをオススメしています。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

「マルちゃん冷し中華予報」PR事務局(株式会社アンティル) 担当 樋口・田村

TEL:03-5572-7357 / FAX:03-6674-2730 / E-MAIL: hiyachu-pr@vectorinc.co.jp

■「冷し中華前線」とは

1日の最高気温が25°C以上の一般的に「夏日」と言われる日より前から、冷し中華が売れ始めることに着目。気象状況と冷し中華商品の売れ行きの相関関係について、東洋水産とウェザーマップにて分析・議論を重ねました。消費の観点から主要都市における冷し中華商品の購買動向と、気象の観点から気温や相対湿度、風速データなどの相関性を分析した結果、1日の最高気温が7日平均で20°Cを超えてくるタイミングを“冷し中華の始め時”として設定したものです。

■気象予報士 久保井朝美による「冷し中華前線」解説

＜解説＞ 今年の「冷し中華はじめました」はゴールデンウィーク前から？

ムシムシした気候の影響でサッパリ冷し中華がおススメ

暖冬に続いてこの春も全国的に高温を維持するのは、ほぼ間違ひありません！このため、冷し中華前線は昨年に比べると、スタートが1週間程度早くなるところもあり、途中で中休みはあるものの、西日本から東日本の太平洋側ではゴールデンウィークに入る前には『冷し中華はじめました』ラッシュになりそうです。

夏には、エルニーニョ現象が終息し、北日本から西日本にかけては、暖かく湿った空気に覆われるので、気温は平年並みか高くなる見込みです。特に西日本は暑くてムシムシした夏になりそうですので、サッパリした冷し中華がより美味しく感じられそうです。

もちもちした麺は様々な食材と相性が良いので、私は色々なトッピングをして自分オリジナルの冷し中華を楽しんでいます。具材に野菜をたっぷりのせれば、1品で手軽に野菜不足を補えるヘルシーさが嬉しいです。

私のお気に入りは、「エビとアボカドの冷し中華」。美味しいし、見た目にもオシャレなので、おもてなし料理にもなりますよ。おしゃれに彩って、冷し中華女子会をしたいです♪

＜久保井朝美プロフィール＞



・気象予報士（ウェザーマップ所属）

・出身地：愛知県

・生年月日：1988年9月20日

誕生日が「空の日」であることを知り、空の世界に興味を持つ。

農業の経験や、情報番組の天気コーナーを担当したことから、気象と生活や経済の密接な関係を実感し、気象予報士の資格を取得。2015年よりウェザーマップ所属。「子どもからお年寄りまで分かりやすい天気や災害の情報・知識を発信したい」という思いで、気象キャスターとして活躍中。歴史と漢字が大好きで、趣味で「日本100名城スタンプラリー」をしている。好きな歴史上の人物は加藤清正など。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

「マルちゃん冷し中華予報」PR事務局(株式会社アンティル) 担当 樋口・田村

TEL:03-5572-7357 / FAX:03-6674-2730 / E-MAIL: hiyachu-pr@vectorinc.co.jp